

# 2025 年度 専門学校 東京国際ビジネスカレッジ 事業報告

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(担当者：校長 高橋 有弥)

## ●2025 年度在籍者数 (2025 年 5 月 1 日現在)

(単位：名)

課程 学科	文化教養		商業実務		合計
	日本語学科	国際言語 コミュニケーション	国際経営	経営研究	
入学定員	100	215	155	190	660
収容定員	200	430	310	380	1,320
1年生	95	187	142	170	594
2年生	67	183	180	176	606
計	162	370	322	346	1,200

## ●2025 年度の事業概要

事業計画項目		達成度
1	専門課程：入学定員 560 名確保	入学者は 639 名(充足率 98.9%)となった。
2	日本語学科： 入学定員 100 名確保	入学者は 2025 年 10 月が 39 名、2026 年 4 月生が 70 名(充足率 96.5%)となった。COE の交付も、100.0%を維持した。

### 1. 2026 年度入学生募集活動 入試状況 (単位：名)

学科	受験者数	合格者数	入学者数
日本語	304	72	70
国際言語	448	276	244
国際経営	335	220	199
経営研究	382	228	196
合計	1,459	796	709

### 2. 中途退学者数・防止策 (単位：名)

学年	退学者数	退学率
1年	40	6.7%
2年	13	2.1%
合計	53	4.4%

### 3. 2025 年度に実施した新たな事業内容の結果と 2026 年度への課題

項目	事業内容	2026 年度への課題
(1) 国際言語コミュニケーション「日英ビジネススキル」開設	学科別充足率向上を目的とし、新に設置。内容は TOEIC400 点から 700 点前後への向上を目指すと共に、ビジネス基礎を学ぶ。61 名が入学、同学科充足率は 97.4%となった。	スリランカ、ネパール、日本人学生をターゲットとし、英語とビジネスの基礎力を伸ばす。2026 年度入学者の英語力を向上させ、2027 年度には 108 名を目標とし、日越ビジネス通訳翻訳コース及び当該コースで学科総定員 430 名の充足を目指す。

### 4. 資格取得状況 (単位：名)

全経簿記	受験者	合格者	合格率
全経 1 級 商業簿記会计学	0	0	0%
全経 1 級 原価計算工業簿記	1	0	0%
全経 2 級 商業簿記	133	47	35.3%
全経 2 級 工業簿記	158	141	89.2%
全経 3 級 商業簿記	384	202	52.6%
計	666	390	58.6%

日商簿記	受験者	合格者	合格率
日商 2 級	22	3	13.6%
日商 3 級	164	22	13.4%
計	186	25	13.4%

資格名	合格者	資格名	合格者	資格名	合格者

MOS (Word)	101 人	MOS (Excel)	47 人	色彩検定 3 級	5 人
観光英検 2 級	32 人	観光英検 3 級	49 人	社会人常識マナー検定 Japan Basic	127 人
TOEIC700 点以上	65 人				

### Ⅲ. 進学・進路

- (1)就職：パークハイアット東京、三菱地所ホテルズ&リゾート株式会社、森ビルホスピタリティコーポレーション、東急リゾート&ステイ株式会社、日本ホテル株式会社、グランドニッコー東京、梅原総合会計事務所、長谷川陽介税理士事務所、株式会社ジンズホールディングス、A.C.C.国際交流学園、さくらパンゲア語学院、東京外国語学院、申豊国際学院、近物レックス株式会社 他（順不同）
- (2)編入学・進学：城西国際大学大学院、日本体育大学大学院、大東文化大学大学院、環太平洋大学、千葉商科大学、目白大学、流通経済大学、明海大学、至誠館大学他（順不同）

以上